

令和 6 年度

奈良県保健研究センター年報

No.59

2024

ANNUAL REPORT OF
NARA PREFECTURE INSTITUTE
OF HEALTH

奈良県保健研究センター

はじめに

平素は奈良県保健研究センター業務の推進にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。当センターは、県民生活における保健衛生面の安心・安全を確保するために、調査研究、試験検査、研修指導及び公衆衛生情報の収集・解析・提供を中心とした各種業務を実施しています。

奈良県では、国の新型インフルエンザ等対策政府行動計画が令和6年7月2日に改定されたことを受けて、令和7年6月に奈良県新型インフルエンザ等対策行動計画が改定されました。「検査」が独立した章となり、健康危機に対処する科学的・技術的中核組織としての当センターの役割が明記されています。

理化学分野では、植物性・動物性自然毒の試験法の確立に取り組むとともに、既存試験法の妥当性確認や検査項目の拡充にも努めています。

細菌分野では、国際的に大きな問題となっている薬剤耐性（AMR）対策に資する実態調査などに取り組んでいます。

ウイルス分野では、4月から開始された急性呼吸器感染症（ARI）病原体サーベイランスに対応する他、感染症や食中毒における諸課題に貢献する検討を進めています。

引き続き、検査技術の維持・向上や必要性の高い調査研究等に努めていきたいと考えています。

この度、令和6年度に実施した試験検査、調査研究等の業務を取りまとめました。今後とも、関係各位のご理解、ご支援及びご協力を賜りますようお願いいたします。

令和8年2月

奈良県保健研究センター

所長 榎井 育

目 次

第1章 総説

1. 沿革	1
2. 組織	1
3. 施設	4
4. 新規購入備品	6
5. 予算及び決算	6
6. 企画情報関連	8

第2章 試験・検査概況

食品担当	15
細菌担当	19
ウイルス・疫学情報担当	24
奈良県感染症情報センター	

第3章 調査研究・報告

第1節 原著

1. セレウス菌が産生する嘔吐毒セレウリドの分析	長尾舞・清水悠弥・森村実加・安藤尚子・桐山秀樹	33
2. 鶏の羽毛に付着した真菌叢解析	森村実加・山本紗也・松浦侑輝・持田雅裕・安藤尚子・山崎聖子・桐山秀樹	38
3. 結核菌のキャピラリーシーケンサーによる24領域VNTR型別を用いた分子疫学的解析	築山結衣・大西航平・足立有彩・井ノ上美紅・倉井悠貴・佐伯美由紀・田邊純子	43
4. 次世代シーケンサによるノロウイルス遺伝子全長塩基配列解析に関する検討	松浦侑輝・平井志宜・山本紗也・松井恵梨子・山崎聖子	49

第2節 報告

1. 小麦粉中の残留農薬検査方法の検討	荒堀康史・島友紀・桐山秀樹	55
2. 奈良県における薬剤耐性菌の検出状況（2024年）	足立有彩・大西航平・井ノ上美紅・築山結衣・倉井悠貴・佐伯美由紀・田邊純子	61

第3節 資料

1. 奈良県における結核菌の分子疫学調査（2024年）	佐伯美由紀・大西航平・足立有彩・井ノ上美紅・築山結衣・倉井悠貴・田邊純子	65
2. 奈良県における腸管出血性大腸菌検出状況（2024年）	佐伯美由紀・大西航平・足立有彩・井ノ上美紅・築山結衣・倉井悠貴・田邊純子	67
3. 奈良県におけるSFTSウイルスの初検出について	平井志宜・山本紗也・松浦侑輝・中野守・松井恵梨子・山崎聖子	69

第4節 他誌掲載論文

第5節 報告書等

第6節 研究発表の要旨

奈良県保健研究センタ一年報投稿規定	79
-------------------	----

CONTENTS

Articles

1. Analysis of the emetic toxin, Cereulide produced by *Bacillus cereus*
… Mai NAGAO · Yuya SHIMIZU · Mika MORIMURA · Naoko ANDO and Hideki KIRIYAMA 33
2. Analysis of Fungal flora Adhered to Chicken Feathers
…… Mika MORIMURA · Saya YAMAMOTO · Yuki MATSUURA · Masahiro MOCHIDA · Naoko ANDO · Seiko YAMAZAKI and Hideki KIRIYAMA 38
3. Molecular Epidemiological Analysis of *Mycobacterium tuberculosis* by 24-locus VNTR Typing Using Capillary Sequencer
…… Yui TSUKIYAMA · Kohei ONISHI · Arisa ADACHI · Miku INOUE · Yuki KURAI · Miyuki SAEKI and Sumiko TANABE 43
4. Study on Whole Genome Sequencing of Norovirus Using Next-Generation Sequencer
………… Yuki MATSUURA · Yukinori HIRAI · Saya YAMAMOTO · Eriko MATSUI and Seiko YAMAZAKI 49
5. Examination of Methods for Analyzing Pesticide Residues in Flour
………… Yasushi ARAHORI · Tomoki SHIMA and Hideki KIRIYAMA 55
6. Detection of the Antimicrobial-Resistant Bacteria in Nara Prefecture (2024)
…… Arisa ADACHI · Kohei ONISHI · Miku INOUE · Yui TSUKIYAMA · Yuki KURAI · Miyuki SAEKI and Sumiko TANABE 61

Notes

1. Molecular Epidemiological Research of *Mycobacterium tuberculosis* in Nara Prefecture(2024)
… Miyuki SAEKI · Kohei ONISHI · Arisa ADACHI · Miku INOUE · Yui TSUKIYAMA · Yuki KURAI and Sumiko TANABE 65
2. Prevalence of Enterohemorrhagic *Escherichia coli* Detected in Nara Prefecture(2024)
… Miyuki SAEKI · Kohei ONISHI · Arisa ADACHI · Miku INOUE · Yui TSUKIYAMA · Yuki KURAI and Sumiko TANABE 67
3. First Detection of SFTS virus in Nara Prefecture
…… Yukinori HIRAI · Saya YAMAMOTO · Yuki MATSUURA · Mamoru NAKANO · Eriko MATSUI and Seiko YAMAZAKI 69

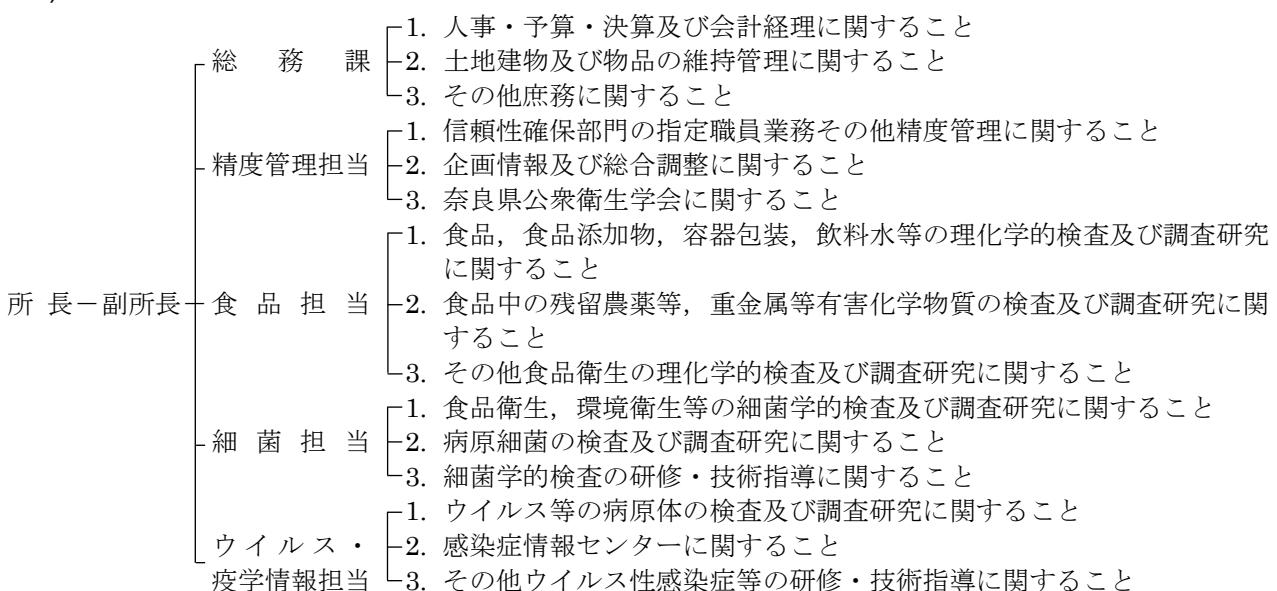
第1章 総 説

1. 沿革

- (1) 昭和 23 年 6 月 25 日 奈良県告示第 167 号を以て、奈良市登大路町奈良県庁内に奈良県衛生研究所を設置
- (2) 昭和 24 年 2 月 12 日 奈良県告示第 68 号を以て、食品衛生法第 18 条の規定による食品添加物、器具及び容器包装に関する検査施設として指定
- (3) 昭和 28 年 3 月 31 日 奈良県条例第 11 号を以て、奈良市油阪町に庁舎を新築移転
- (4) 昭和 41 年 3 月 30 日 奈良市西木辻八軒町に奈良保健所との合同庁舎を新築移転
- (5) 昭和 46 年 3 月 24 日 奈良市大森町に独立庁舎を新築移転
- (6) 昭和 46 年 5 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、総務課、環境公害課、予防衛生課の 3 課を設置
- (7) 昭和 48 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、食品化学課を新設
- (8) 昭和 50 年 2 月 28 日 前庁舎に接して約 1,276 m²の庁舎を新築
- (9) 昭和 62 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、総務課、公害課、環境課、食品化学課、予防衛生課の 5 課制に編成替え
- (10) 平成 2 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、総務課、大気課、水質課、食品生活課、予防衛生課に編成替え
- (11) 平成 12 年 4 月 1 日 県感染症情報センターを所内に設置
- (12) 平成 14 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、奈良県保健環境研究センターと名称変更し総務課と試験研究グループ（大気環境担当、水環境担当、食品担当、ウイルス・細菌担当）に編成替え
- (13) 平成 18 年 4 月 1 日 奈良県行政組織規則の改正により、総務課、精度管理担当、大気環境担当、水環境担当、食品担当、ウイルス・細菌担当に編成替え
- (14) 平成 25 年 4 月 1 日 桜井市栗殿に新築移転、奈良県行政組織規則の改正により名称を奈良県保健研究センターに改め、総務課、精度管理担当、食品担当、細菌担当、ウイルス・疫学情報担当に編成替え
大気環境担当及び水環境担当は奈良県景観・環境総合センター大気係、水質係に編成替え
- (15) 令和 5 年 4 月 1 日 地域保健法改正施行により、地域保健法に基づく地方衛生研究所となる

2. 組織

1) 機構と事務分掌 (令和 7 年 4 月 1 日現在)



2) 職 員 構 成 (令和 7 年 4 月 1 日現在)

区分	事務職員	技術職員			計
		薬学	理工農学	臨床検査学	
所長		1			1
副所長(兼)精度管理担当		1			1
総務課	2				2
精度管理担当	1	1		1	3
食品担当		4	5	1	10
細菌担当		7(1)			7(1)
ウイルス・疫学情報担当		4		1(1)	5(1)
計	3	18(1)	5	3(1)	29(2)

()は育休代替職員

3) 人 事 記 錄

退職及び転出

6.10.18	主任研究員	脇坂	美世	退職
7.3.31	所長	東條	幸一	退職
	統括主任研究員	中山	聖子	郡山保健所へ
	統括主任研究員	桐山	秀樹	広域水道企業団へ
	統括研究員	徳田	恵	中和保健所へ
	主査	大野	晴儀	樋原公苑へ
	主任技師	松浦	侑輝	介護保険課へ
	主任主事	井ノ上	美紅	水・大気環境課へ
	主任主事	吉川	采也加	水・大気環境課へ

転入及び昇格

6.4.23	主任技師	中野	守	新規採用 (育休代替)
7.4.1	所長心得	井榮	毅	副所長から
	副所長	稲田	眞知	薬事研究センターから
	統括主任研究員	安藤	尚子	副主幹から
	統括主任研究員	村上	まさみ	中和保健所から
	副主任	山本	尚	青翔高等学校から
	統括研究員	門林	真未	薬務・衛生課から
	統括研究員	辻本	真弓	景観・環境総合センターから
	指導研究員	米澤	靖	吉野保健所から
	主任研究員	東	麻里	中和保健所から
	主任研究員	中野	守	主任技師から
	主任研究員(再)	森居	京美	広域水道センターから
	主任主査	本間	樹	主査から
	主任技師	清水	悠弥	技師から
	主任技師	相澤	里奈	薬務・衛生課から
	主任技師	大西	航平	技師から
	主任技師	足立	有彩	技師から
	主任技師	平井	志宣	技師から

4) 職員名簿

(令和7年4月1日現在)

課・係名	職名	氏名	課・係名	職名	氏名
総務課	所長	榮井毅	細菌担当	統括主任研究員	田邊純子
	副所長	稲田眞知	細菌チーム	総括研究員	佐伯美由紀
	課長	田中智		主任研究員	上床知佐奈
	副主任	山本尚		主任研究員	倉井悠貴
	(兼)係長	田中智		主任研究員	築山結衣
	(兼)統括主任研究員	稲田眞知		主任技師	相澤里奈
	総括研究員	門林真未	ウイルス・疫学情報担当	統括主任研究員	村上まさみ
	指導研究員	西山隆之	ウイルス・疫学情報チーム	総括研究員	松井恵梨子
	主任主査	本間美樹		指導研究員	森村実加
	統括主任研究員	安藤尚子		主任研究員	中野守
食品担当	統括研究員	辻本真弓		主任技師	山本紗也
	主任研究員	東麻里		主任技師	平井志宜
	主任研究員	長尾舞			
	主任技師	清水悠弥			
	統括研究員	荒堀康史			
生活化学チーム	指導研究員	米澤靖			
	主任研究員	中永絵里			
	主任研究員	島友紀			
	主任研究員(再)	森居京美			

3. 施 設

1) 土 地

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

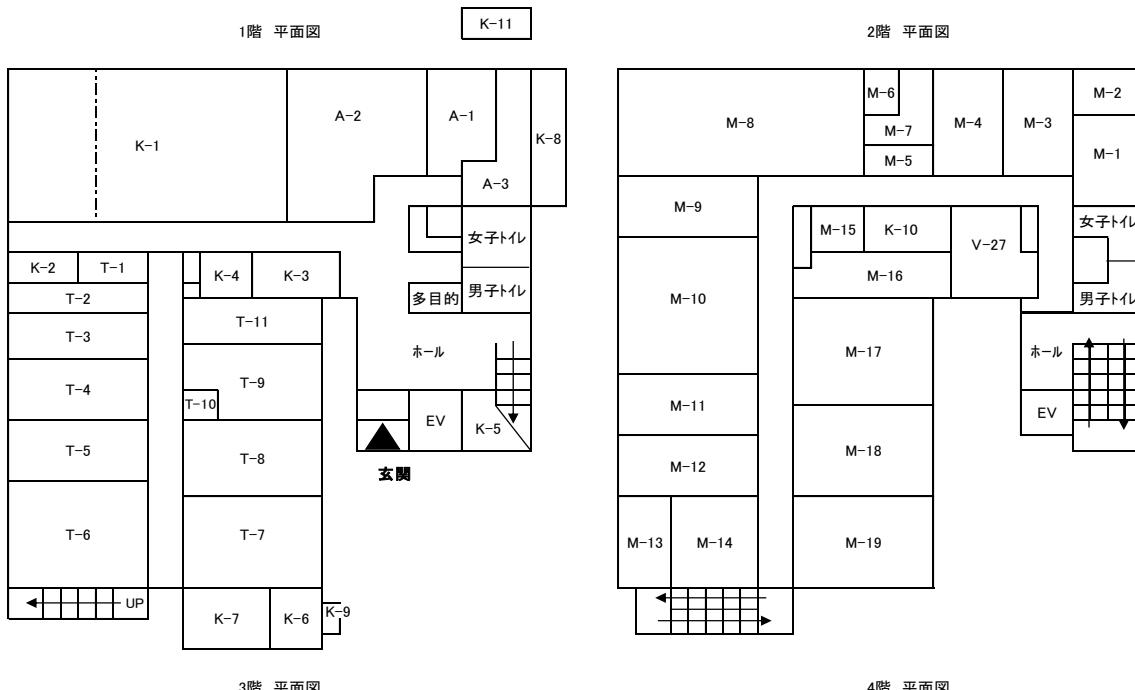
地 名	地 目	面 積	現 在 の 状 況	所 有 者
桜井市栗殿 1000 番地	宅 地	3,709.88 ^{m²}	宅 地	奈 良 県

2) 建 物

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

施 設	面 積	使 用 年 月 日	建 物 経 過 年 数	所 有 者
本館鉄筋コンクリート 4 階	^{m²} 3,264.17			
(本 館 1 階)	(860.13)			
(本 館 2 階)	(786.77)			
(本 館 3 階)	(786.77)			
(本 館 4 階)	(786.77)			
(本 館 P1 階)	(43.73)			
倉 庫	7.00	平成 25 年 4 月 1 日	12 年	奈 良 県
		平成 25 年 4 月 1 日	12 年	

3) 保健研究センター庁舎配置図



A-1 所長室	M-1 水質検体受付室	S-1 食品担当執務室	V-1 細菌・ウイルス疫学情報担当執務室
A-2 総務課事務室	M-2 水質検体保管室	S-2 理化学GLP管理室	V-2 感染症情報センター
A-3 倉庫	M-3 水質器具器材庫	S-3 食品検体受付室	V-3 微生物GLP管理室
K-1 会議室	M-4 水質機器分析室 I	S-4 食品検査室 I	V-4 微生物検体受付室 I
K-2 委託業者控室	M-5 環境天秤室	S-5 食品検査室 II	V-5 微生物検体受付室 II
K-3 更衣室(女)	M-6 倉庫 I	S-6 食品検査室 III	V-6 食品細菌検査室 I
K-4 更衣室(男)	M-7 倉庫 II	S-7 食品検査室 IV-1	V-7 食品細菌検査室 II
K-5 消火ポンプ室	M-8 水質検査室	S-8 食品検査室 IV-2	V-8 微生物低温室
K-6 廃棄物保管庫 I	M-9 BOD測定室	S-9 食品検査前室	V-9 微生物器具器材庫
K-7 廃棄物保管庫 II	M-10 水質機器分析室 II	S-10 食品検査室 V	V-10 保管室
K-8 ボンベ置場 I	M-11 水質機器分析室 III	S-11 食品検査室 VI	V-11 ウイルス検査前室
K-9 ボンベ置場 II	M-12 水質機器分析室 IV	S-12 食品遠心機室	V-12 ウイルス検査室 I
K-11 ボンベ倉庫	M-13 水質機器分析室 V	S-13 食品洗浄室	V-13 ウイルス検査室 II
	M-14 水質機器分析室 VI	S-14 農業標品調製室	V-14 ウイルス検査室 III
	M-15 水質恒温室	S-15 農業検査室 I	V-15 ウイルス検査室 IV
T-1 倉庫 I	M-16 環境洗浄室	S-16 農業検査室 II	V-16 微生物洗浄室
T-2 大気器具機材庫	M-17 水質前処理室 I	S-17 食品器具機材庫	V-17 微生物準備室
T-3 大気機器分析室 I	M-18 水質前処理室 II	S-18 食品冷蔵室	V-18 病原細菌検査室 I
T-4 大気測定前処理室	M-19 水質前処理室 III	S-19 食品冷凍前室	V-19 病原細菌検査室 II
T-5 大気機器分析室 II		S-20 食品冷凍室	V-20 病原細菌検査室 III
T-6 大気検査室 I	V-27 水質細菌検査室	S-21 倉庫 I	V-21 病原細菌検査室 IV
T-7 大気検査室 II	K-10 図書室	S-22 倉庫 II	V-22 保管室
T-8 放射能測定前処理室		S-23 食品天秤室	V-23 高度安全実験室
T-9 放射能測定室		S-24 コンプレッサー室	V-24 準備室
T-10 保管室		S-25 食品機器分析室 I	V-25 エアロック室
T-11 驚音評価室		S-26 食品機器分析室 II	V-26 機械室
		S-27 食品機器分析室 III	
		S-28 食品機器分析室 IV	

4. 新規購入備品 (単価 20 万円以上)

品名	規格	購入年月日
超低温冷凍庫	PHC MDF-DU300H	令和 6 年 11 月 27 日
微量分光光度計	サーモフィッシャー NanoDrop Lite Plus	令和 6 年 12 月 20 日
冷凍機付きインキュベーター	PHC MIR-254-PJ	令和 7 年 3 月 11 日

5. 予算及び決算 (令和 6 年度)

歳入						(単位 円)	
款	項	目	節	説明	予算額	収入	
使用料及び 手数料	手数料	保健研究 センター 手数料	保健研究 センター 手数料	1. 食品検査 (1) 一般食品検査 (2) 食品細菌検査 2. 細菌検査 (1) 結核菌等検査 (2) CRE・VRE 検査 3. ウイルス等検査 4. その他の試験 5. 証明書発行	914,610 199,040 715,570 255,330 163,800 91,530 1,413,000 238,560 2,500	106,400 64,360 42,040 233,920 172,900 61,020 932,580 116,950 0	106,400 64,360 42,040 233,920 172,900 61,020 932,580 116,950 0
計					2,824,000	1,389,850	

歳 出

(単位 円)

款 ・ 項 ・ 目	予 算 額	支 出 額	残 高
(款) 福祉保険費	26,351,359	26,196,077	155,282
(項) 地域福祉費	26,351,359	26,196,077	155,282
(目) 保健研究センター費	25,425,759	25,270,477	155,282
(目) 地域福祉推進費	925,600	925,600	0
(款) 医療政策費	22,808,884	22,606,284	202,600
(項) 疾病対策費	11,926,370	11,723,770	202,600
(目) 疾病対策推進費	11,926,370	11,723,770	202,600
(項) 薬務・衛生費	10,882,514	10,882,514	0
(目) 薬務・衛生推進費	10,882,514	10,882,514	0
(款) 総務費	108,000	97,020	10,980
(項) 南部東部振興費	108,000	97,020	10,980
(目) うだ・アニマルパーク費	108,000	97,020	10,980
(款) 環境森林費	36,960	36,960	0
(項) 水資源・環境政策費	36,960	36,960	0
(目) 脱炭素・水素社会推進費	36,960	36,960	0
(款) 産業費	40,000	39,841	159
(項) 観光費	40,000	39,841	159
(目) 観光振興対策費	40,000	39,841	159
合 計	60,227,717	59,858,696	369,021

*保健研究センター執行分のみ計上（人件費・大型備品・営繕費を含まず）

6. 企画情報関連

1) 職員の出席した学会、研究会、講習会、研修会等

年月日	内 容	開 催 地	担 当
R6.4.11~12	地方衛生研究所サーベイランス業務従事者研修	オンライン	ウイルス・疫学情報
5.18~19	リケッチャ研究会研究発表会	オンライン	ウイルス・疫学情報
5.21	第33回感染研シンポジウム	オンライン	ウイルス・疫学情報
5.29	BUCHI ロータリーエバポレーターセミナー	大阪市	食 品
6.4~5	RSのサーベイランス参加のための研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
6.5	令和6年度第1回地方衛生研究所等を対象とした微生物分野の基礎的な研修	オンライン	細 菌 ウイルス・疫学情報
6.12	感染症サーベイランスシステムオンライン研修会（自治体職員向け）	オンライン	細 菌 ウイルス・疫学情報
6.13	令和6年度食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会	東 京	精 度 管 理
6.14	近畿地研シガトキシン分析検討会	大阪市	食 品
6.14	令和6年度第1回感染症担当者研修会	大阪市	ウイルス・疫学情報
6.19	令和6年度奈良県食品衛生監視員研修会（近畿ブロック選考会）	大和郡山市	食 品 細 菌 ウイルス・疫学情報
6.27~28	インフルエンザ・レファレンス等関連会議	オンライン	ウイルス・疫学情報
7.5	令和6年度蚊媒介感染症対策訓練	大阪市	ウイルス・疫学情報
7.9	令和6年度地研現場の会・研究会	東 京	ウイルス・疫学情報
7.10~11	衛生微生物技術協議会第44回研究会	東 京	細 菌 ウイルス・疫学情報
7.19	令和6年度病原体等の包装・運搬講習会	大阪市	細 菌
7.22	学校等欠席者・感染症情報システム オンライン研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
7.25	新型コロナ対応に関する会議	オンライン	ウイルス・疫学情報
7.26	第15回 FDSC 食品衛生精度管理セミナー	東 京	食 品
7.26	NPO法人食の安全と微生物検査 特別講演会 食の安全をめぐる政府の議論および保健機能食品制度の現状と課題	オンライン	食 品
9.5~6	令和6年度検査能力向上講習会	オンライン	ウイルス・疫学情報
9.9	新型コロナウイルス感染症に関する研究成果報告会について	オンライン	ウイルス・疫学情報
9.14~15	第6回 SFTS 研究会・学術集会	オンライン	ウイルス・疫学情報
9.25~27	令和6年度薬剤耐性菌の検査に関する研修 基本コース	武蔵村山市	細 菌
10.1	令和6年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部ウイルス部会研究会	尼 崎 市	ウイルス・疫学情報
10.7~11	新興再興感染症技術研修	東 京	ウイルス・疫学情報
10.8	令和6年度薬剤耐性菌の検査に関する研修 アップデートコース	オンライン	細 菌
10.9	令和6年度第2回感染症危機管理研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
10.18	令和6年度分析技術勉強会・交流会	大阪市	食 品
10.18	令和6年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部細菌部会研究会	堺 市	細 菌

10.21~11.8	令和 6 年度短期研修 (細菌研修)	武藏村山市	細 菌
10.24~25	令和 6 年度全国食品衛生監視員研修会	東 京	食 品
10.26~27	第 28 回日本ワクチン学会・第 65 回日本臨床ウイルス学会	名 古 屋 市	ウイルス・疫学情報
11.14	第 42 回奈良県公衆衛生学会	橿 原 市	各 担 当
11.14	LCScience 第 24 回クロマトセミナー	大 和 高 田 市	食 品
11.14	地方衛生研究所等職員セミナー (初任者向け)	東 京	ウイルス・疫学情報
11.15	令和 6 年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部理化学部会研修会	京 都 市	食 品
11.19~20	令和 6 年度動物由来感染症リファレンスセンター研修会	東 京	ウイルス・疫学情報
11.21~22	第 61 回全国衛生化学技術協議会年会	堺 市	食 品
11.27	大阪感染症情報解析委員会	大 阪 市	ウイルス・疫学情報
11.29	令和 6 年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部自然毒部会研究発表会	神 戸 市	食 品
12. 6	第 39 回疫学情報部会研究会	大 阪 市	ウイルス・疫学情報
12.13	阪神地区感染症懇話会講演会	大 阪 市	ウイルス・疫学情報
12.18~19	令和 6 年度希少感染症診断技術研修会	オンライン	細 菌 ウイルス・疫学情報
12.20	令和 6 年度第 3 回感染症危機管理研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
12.25	大阪感染症情報解析委員会	大 阪 市	ウイルス・疫学情報
R7.1.17	第 1 回職員の試験検査技術の啓発に関する取組 (理化学系現場の会)	東 京	食 品
1.24~26	第 36 回日本臨床微生物学会総会・学術集会	名 古 屋 市	細 菌 ウイルス・疫学情報
1.27	感染症サーベイランスオフィサープログラムキックオフミーティング	オンライン	細 菌 ウイルス・疫学情報
1.29	大阪感染症情報解析委員会	大 阪 市	ウイルス・疫学情報
1.29~31	JASIS 関西 2025 トピックスセミナー、新技術説明会	大 阪 市	食 品
1.30~31	令和 6 年度ゲノムデータ解析研修会 (近畿地区)	大 阪 市	細 菌 ウイルス・疫学情報
2. 8	第 45 回トラベラーズワクチンフォーラム研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
2.13	令和 6 年度地方衛生研究所全国協議会理化学部会衛生理化学分野研修会	オンライン	食 品
2.14	第 1 回 (公社) 日本食品衛生学会近畿ブロック勉強会	大 阪 市	食 品
2.18~19	令和 6 年度地域保健総合推進事業発表会	オンライン	細 菌
2.21	実験動物管理者等研修会	オンライン	ウイルス・疫学情報
2.27~28	第 38 回公衆衛生情報研究協議会総会・研究会	富 山 市	ウイルス・疫学情報
3. 6	令和 6 年度 食品内で発見される昆虫等に関する検査技術研修会	オンライン	食 品
3. 6~7	第 29 回国際結核セミナー・令和 6 年度結核対策推進会議	オンライン	細 菌
3.10	地域保健総合推進事業 技術研修会「食品苦情」	オンライン	食 品
3.12	令和 6 年度なら食に関するリスクコミュニケーション 「食品安全と健康食品～健康食品のリスクを考える～」	奈 良 市	食 品
3.18	機能性表示食品制度に関する説明会	オンライン	食 品

(各担当 : 精度管理, 食品, 細菌, ウイルス・疫学情報)

上記の他, 企業等の主催する WEB セミナーについて, 食品担当 15 回, 細菌担当 4 回参加.

2) 施設見学

年月日	見学者	人 数	担 当
R6. 6.12	近畿大学薬学部	17名	各 担 当
R7. 1.21	研修医（中和保健所にて研修中）	1名	副 所 長

(各担当：食品、細菌、ウイルス・疫学情報)

3) 当センター職員を講師とする講演会、技術・研修指導

(1) 講演会

当センター職員を講師とする講演会は開催されなかった。

(2) 研修指導

年月日	内 容	対 象 者	人 数	担 当
R6. 9. 9~13	インターンシップ	大学生	1名	食 品
R6.10. 1~4	令和6年度奈良県立医科大学 公衆衛生学実習	奈良県立医科大学医学部 4年生	15名	各 担 当

(各担当：食品、細菌、ウイルス・疫学情報)

4) 奈良県保健研究センター研究発表会

(1) 令和6年6月28日

発 表 者	発 表 演 題
荒堀 康史	奈良県内に流通する農産物中の残留農薬調査 －2013年度から2022年度の検出推移について－
佐伯 美由紀	奈良県における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向について

(2) 令和7年2月28日

発 表 者	発 表 演 題
安藤 尚子	清涼飲料水及び醤油中の保存料分析法の妥当性確認
足立 有彩	奈良県におけるカルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)の検出状況 (2022年～2024年)
山本 紗也	奈良県におけるSFTSウイルスの初検出について

5) 保健研究センターホームページによる情報提供

平成 13 年 2 月 1 日より奈良県保健環境研究センター（当時）のホームページを公開し、情報提供を行っている。平成 25 年 4 月 1 日より大気、水質に関する環境部門が分離され、保健研究センターホームページとなったが、引き続き当センター研究発表会の概要を掲載する等情報提供を行った。

ホームページのアドレス（令和 7 年 4 月 1 日現在）

奈良県保健研究センター：<https://www.pref.nara.jp/4827.htm>

6) 奈良県公衆衛生学会への協力

奈良県公衆衛生協議会が主催し、令和 6 年 11 月 14 日（木）奈良県医師会館で開催された「第 42 回奈良県公衆衛生学会」において、学会事務局として学会開催案内、発表演題募集、発表抄録集作成、開催時の準備などを行った。

7) 信頼性確保業務

（1）食品関係試験検査事業

「奈良県食品関係試験検査業務管理要綱」に基づく食品関係試験検査業務の信頼性確保のため、内部点検、精度管理、外部精度管理を実施している。

① 内部点検

理化学検査 4 項目、細菌検査 2 項目について実施した。

② 精度管理

理化学検査（延べ）51 項目、細菌検査 1 項目について実施した。

③ 外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センターが実施する外部精度管理調査に毎年参加している。

理化学調査	クロルピリホス
	プロチオホス
	保存料（ソルビン酸）
	栄養成分検査
微生物学調査	遺伝子組換え食品検査
	E.coli 検査
	サルモネラ属菌検査

(2) 感染症関係試験検査事業

「奈良県保健研究センター病原体等検査業務管理要領」に基づく病原体等検査業務の信頼性確保のため、信頼性確保試験、外部精度管理を実施している。

① 信頼性確保試験

細菌に関する検査 4 項目について実施した。

② 外部精度管理

i) 厚生労働省精度管理事業に参加した。

課題 1	腸管出血性大腸菌の遺伝子検査
課題 2	麻しん・風しんウイルスの遺伝子解析
課題 3	コレラ菌の同定検査

ii) 厚生労働科学研究各研究班等が実施した精度管理研究に参加した。

厚生労働科学研究	レジオネラ属菌検査
厚生労働科学研究	結核菌遺伝子型別
厚生労働科学研究	腸管出血性大腸菌の反復配列多型解析法
国立感染症研究所 インフルエンザ・呼吸器 系ウイルス研究センター	ウイルス分離培養・同定技術の実態調査

8) 健康危機事象模擬訓練

(1) 「健康危機発生時における近畿 2 府 7 県地方衛生研究所の協力に関する協定書」に基づき、大阪健康安全基盤研究所の企画により実施された健康危機管理事業に参加した。

送付された検体について、令和 6 年 10 月 24 日（木）に所内で必要な検査を実施し報告を行った。同 12 月 6 日（金）に大阪市で開催された疫学情報部会研究会における精度管理事業検証会に参加した。

(2) 国立感染症研究所感染症危機管理研究センターにより実施された新興再興感染症に対する検査対応初動訓練に参加した。

送付された検体について、令和 6 年 11 月 6 日（水）に所内で必要な検査を実施し報告を行った。

9) 外部評価制度

(1) 外部評価制度の導入

調査研究業務に客観的かつ公正な評価を加え、調査研究の充実とその成果の普及を図ることを目的に、平成19年度から外部評価制度を導入している。

外部評価委員 (令和6年4月1日現在)

	氏名	所属
委員長	多賀 淳	近畿大学
委員	須崎 康恵	奈良県立医科大学
委員	山田 誠	龍谷大学
委員	川崎 清史	同志社女子大学
委員	片野 泉	奈良女子大学

(2) 令和6年度評価対象となった調査研究

担当	主任研究者	課題名	共同研究者
食品	長尾 舞	セレウス菌が産生する嘔吐毒セレウリドの分析	安藤 尚子 森村 実加 清水 悠弥
細菌	築山 結衣	結核菌のキャピラリーシーケンサーによる 24 領域 VNTR 型別を用いた分子疫学的解析	大西 航平 足立 有彩 井ノ上美紅 倉井 悠貴 佐伯美由紀
ウイルス・疫学情報	松浦 侑輝	次世代シーケンサによるノロウイルス遺伝子全長塩基配列解析に関する検討	松井恵梨子 山本 紗也 平井 志宜

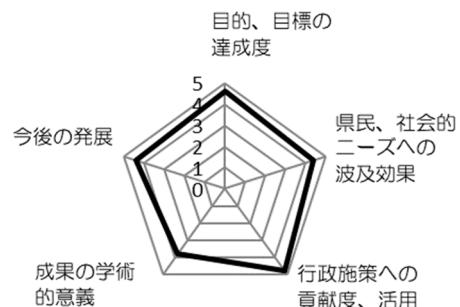
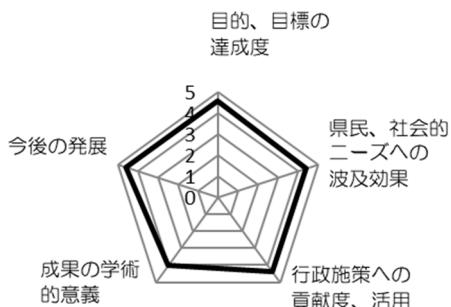
(3) 外部委員による総合評価 (同時に評価を受けた奈良県景観・環境総合センタ一分を含む)

- ・コロナの時期にはできないこともあったが、活発な研究が完全に復活していた。
- ・研究の基礎となるデータをしっかりと出していくことが県民の納得につながる。
- ・緻密な分析と緻密な作業、フィードバックもしていて、良いデータを持っている。
- ・研究発表を論文の形で発表してはどうか。

(4) 外部委員による個別評価

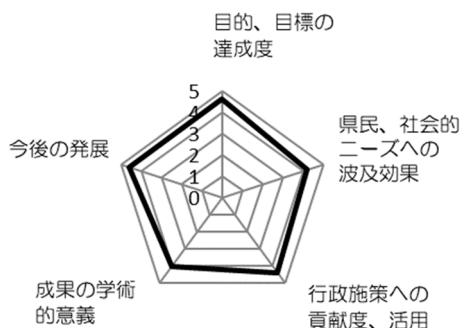
外部委員による評価は、①目的・目標の達成度、②県民・社会的ニーズへの波及効果、③行政施策への貢献度、活用性、④成果の学術的意義、⑤今後の発展性の観点から行われる。

それぞれについて、5段階評価で行い各委員の平均で表した。



セレウス菌が産生する嘔吐毒セレウリドの分析

結核菌のキャピラリーシーケンサーによる 24 領域 VNTR 型別を用いた分子疫学的解析



次世代シーケンサによるノロウイルス遺伝子全長

塩基配列解析に関する検討